



G-SHANK
Enterprise Co., Ltd.

日本鉅祥株式会社



会社概要 (TWSE: 2476)



会長 林 於晃



社長 林 映碩
日本社長 織田 俊司



創業 1973年 (日本鉅祥 2012年)



資本金: ¥ **69**億(JPY)



2,519 (グループ)



8 (日本鉅祥)

グループの売り上げ比率

部品 94%

金型 3%

商品 2% (グループ内取引)

治工具 1%



グループ拠点



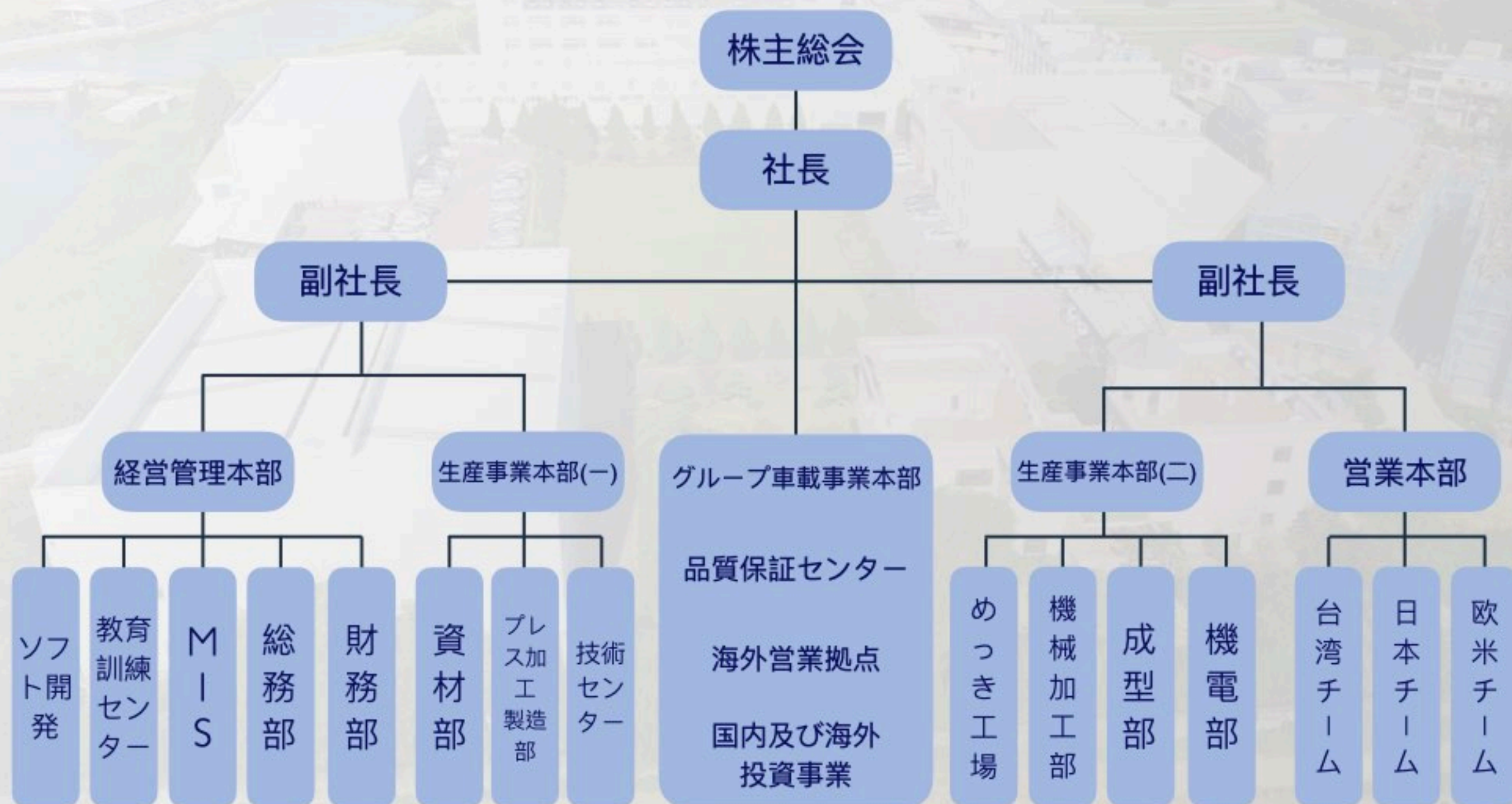
本社&鉅祥日本拠点



日本
G-SHANK
西新橋区

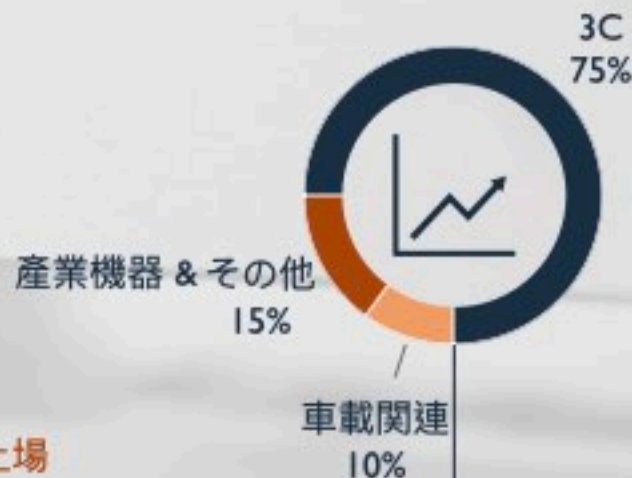


本社組織図



会社沿革

体制構築

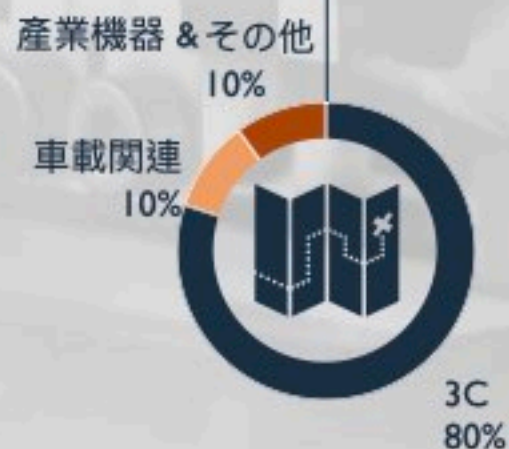


後工程導入

- 2009 鍍金ライン導入(Au/Sn/Ni)
(台湾旭軟めっき工場)
- 2010 インサート成型導入
- 2012 日本G-SHANK株式会社設立
- 2012 武漢工場設立
- 2012 金型起工実績最高記録 209set/月
- 2012 プレス+鍍金+インサート+
自動組立機でのOEM生産
(一貫生産実施)
- 2018 グループ車載事業本部設立



グローバル化



- 2000 上海五金設立
- 2001 台湾証券市場一部上場 (code:2476)
- 2001 東莞鉅隆、廈門、蘇州、青島工場
設立
- 2002 インドネシア工場設立
- 2003 天津工場設立

- 2005 ISO14001&ISO/TS16949認証取得
- 2006 深圳工場設立
- 2007 鉅宝工場設立

製品適用分野

16% 車載関連

- 発電機電圧レギュレータ
- ギアボックス熱交換器
- GPS/USB /充電コネクター
- エアバッグ/シートベルトコネクター
- エアコンディション
- ヒューズ
- ボタンアダプター
- タイヤ空気圧感知器
- ヘッドライトパーツ
- 盗難防止システム

32% 産業機器関連 /その他

- 感知器
- リレー
- プレーカー
- PLC
- タイマー
- 血糖値検査器
- 医療機器関連
- 半導体リードフレーム
- 家具金具
- 電子タバコ



11% 通信関連

- 携帯電話
- ADSL
- インターネット通信

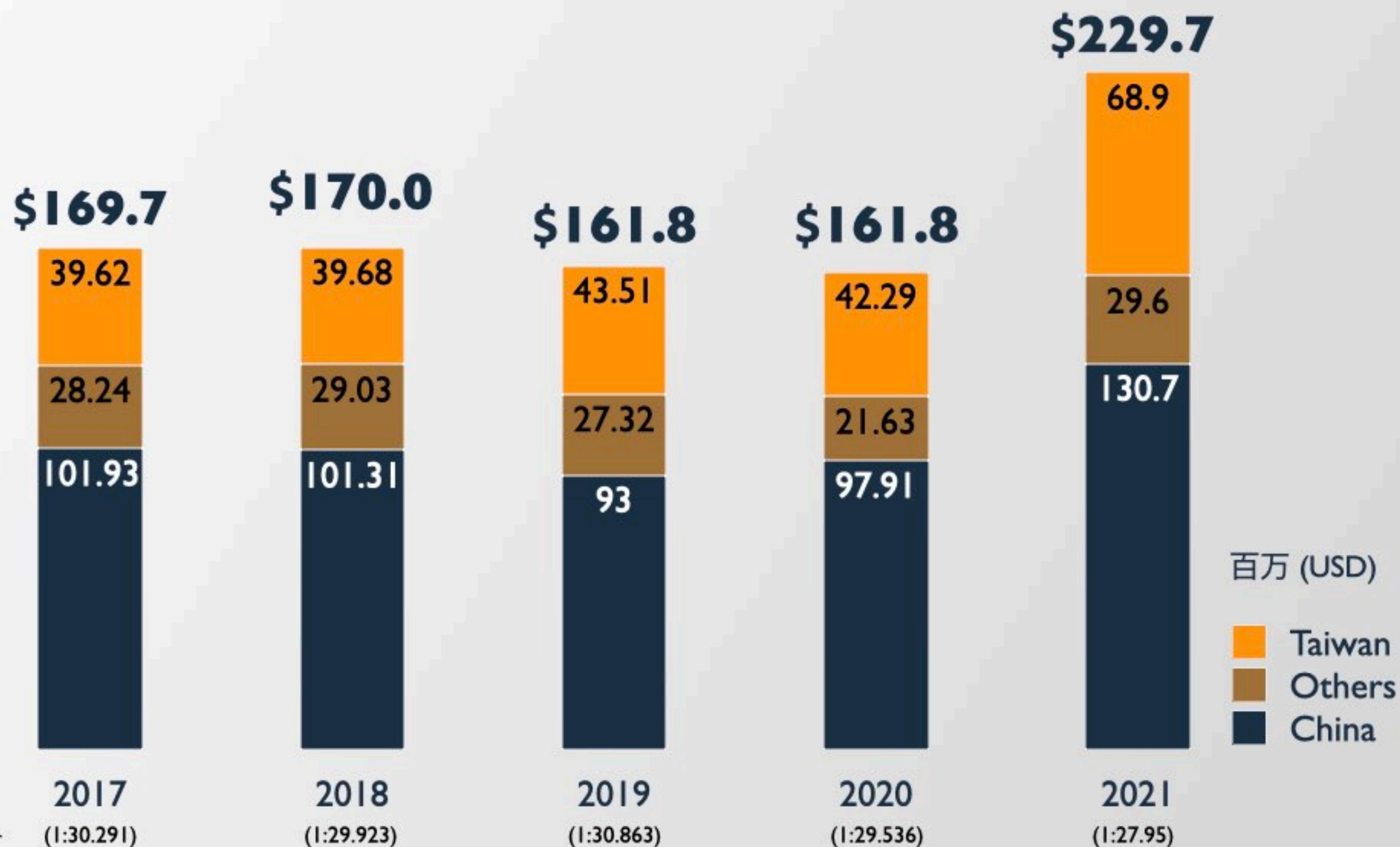
17% PC/NB

- I/O
- Type C
- USB
- HDMI
- FPC/FFC
- Memory Card
- Board-to-board

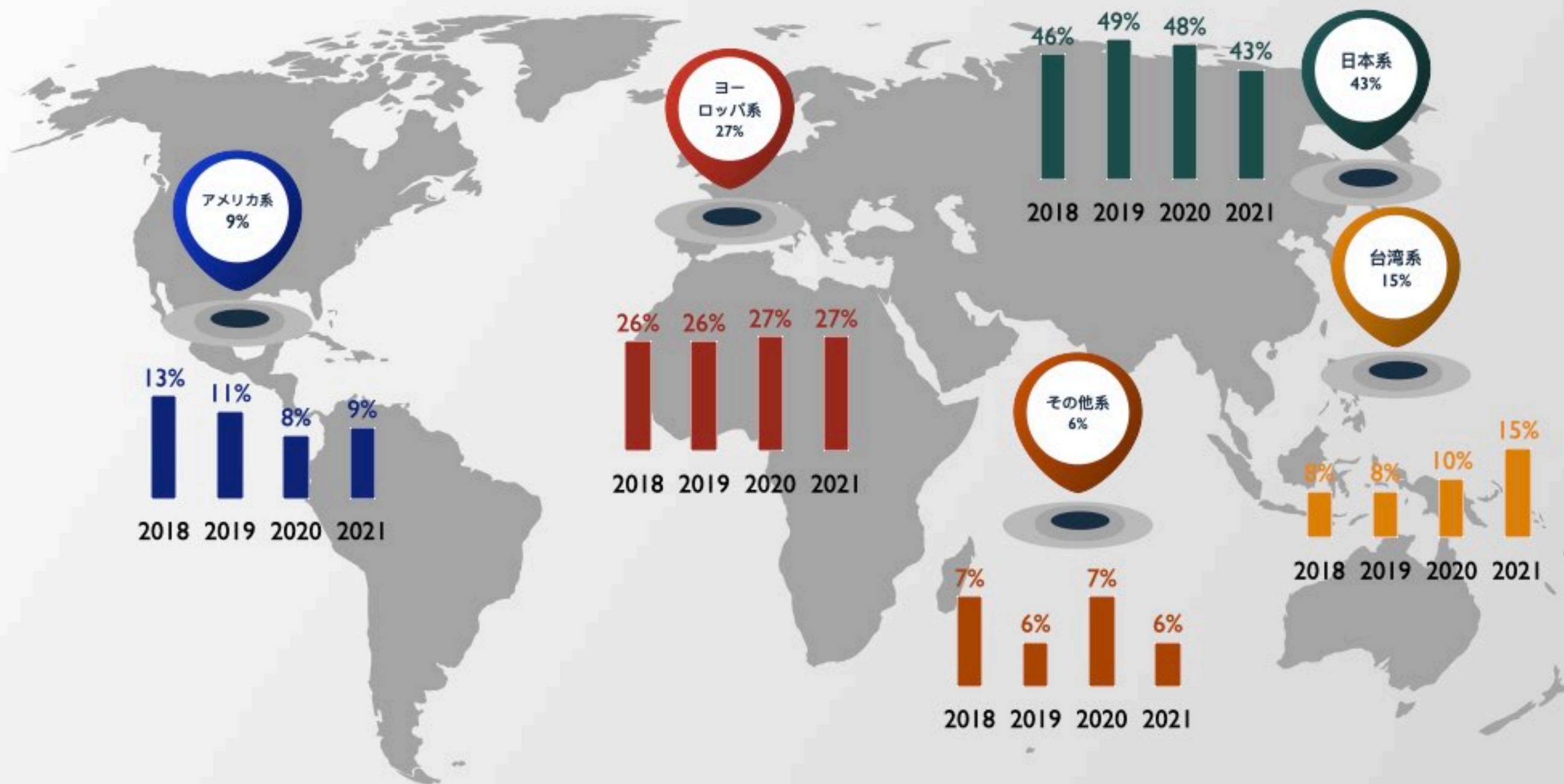
24% コンシューマー・エレクトロニクス関連

- 家電機器
- デジタルカメラ
- ゲーム機
- スイッチ
- ビデオカメラ

地域の売上実績

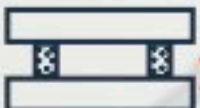


売上地区比



生産資源 (工程一貫化)

金型開発能力

●  **x110** set(月)

- 3D/CAD 設計
- データベース管理

プレス

●  **x745** 台
(10 - 400T)

- 精密搬送装置
- 画像検査機 (AOI)

インサート

●  **x37** 台
(35 - 110T)

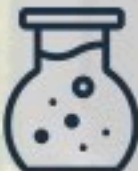
- 画像検査機 (AOI)
- 縦型、横型射出成形機

機械加工

●  **x543** 台

- CNCマシニングセンター
- MOORE精密研磨機
- PGプロファイル
- ワイヤークット機
- 精密研磨機
- 旋盤
- フライス
- 精密放電加工機
- 各種製造設備

フープ鍍金

●  **4** 台
8 ライン引き

(液面めっき、ブラシめっき、
スポットめっき)



自動組立機

- 
- コネクター (RJ45)
 - コネクター (D-SUB)
 - レーザー自動溶接機
 - リレーコネクター組立
 - 車載安全措置コネクター

ソリューション



顧客の価値

顧客のニーズに応じて
の最善を尽くす対応

1000+グローバル顧客



お取引先と良好な
関係維持



エンジニア管理者
のフォロー



一貫生産

工程一貫化

5000+

協力会社



グループでのフォ
ロー体制

- グローバルサービ
ス実現
- ERP システム

一貫化生產实例

実例 I: RJ45 通信コネクター



お客様の既存生産ライン

GS一貫生産



A協力会社

B協力会社

GS提供



G-SHANKで部品一括生産



協力会社別に納期、品質管理が必要



四工程手組ライン：
作業者4人
6 sec/ pcs



GS
専用自動組立機

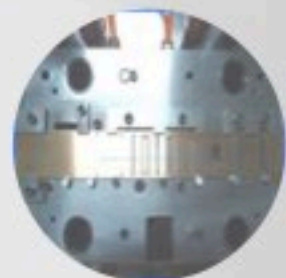
自動組立ライン

↓ **75%** 人件費 (作業者 **1** 人)
↑ **300%** 生産効率 (2 sec/pcs)



実例 II: リレー銀接点カシメ

お客様の既存生産ライン



A協力会社

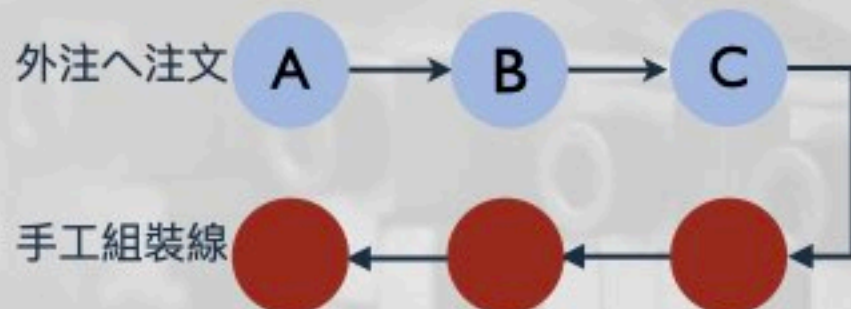


B協力会社



C協力会社

協力会社別に納期、品質管理が必要



協力会社3社 + 組立ライン3工程:

(プレス品カシメ, 銀接点カシメ, 100% 全品検査):

3+ 協力会社必要

4人手組生産ライン

10 sec/ pcs

GS一貫化生産



G-SHANKで部品一括生産



プレス
(SPM 300)



インサート成型
(ホットランナー/
4 Cav)



熔着作業
(自動機製作対応)



銀接点カシメ
(SPM 60)



AOI 100%
画像検査

一貫化生産 + 自動組立生産ライン:



25% 人件費 (3人)



330% 生産効率 (3 sec/pcs)



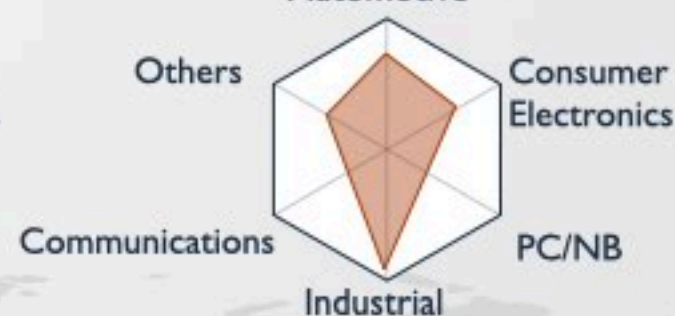
20% 成型コスト (ホットランナー)

グループ 各社部品分類

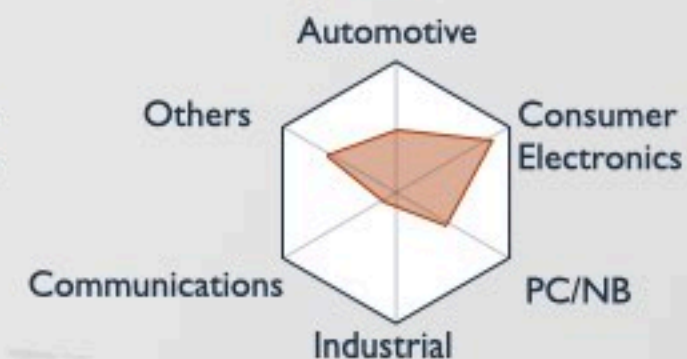
台湾本社
(設計センター)
Automotive



上海
(設計センター)
Automotive



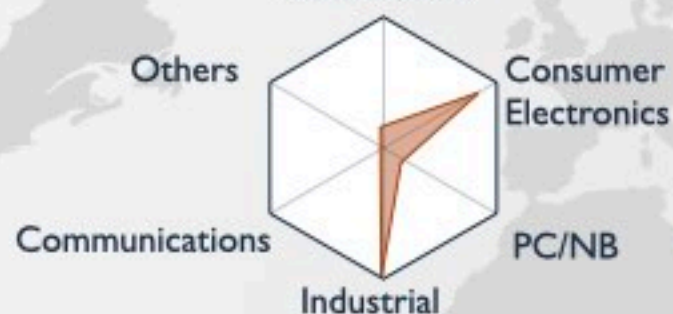
天津



メキシコ



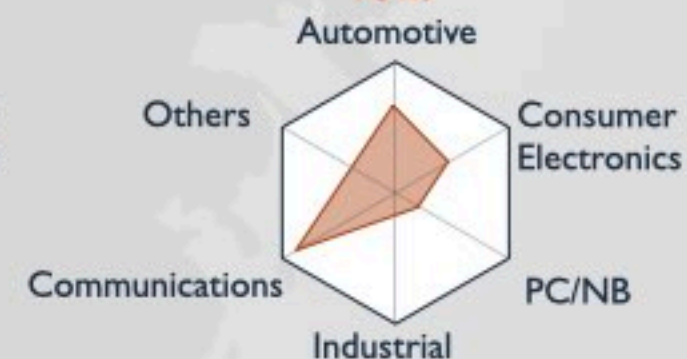
インドネシア
Automotive



蘇州



青島



マレーシア



鉅宝(深圳)



深圳



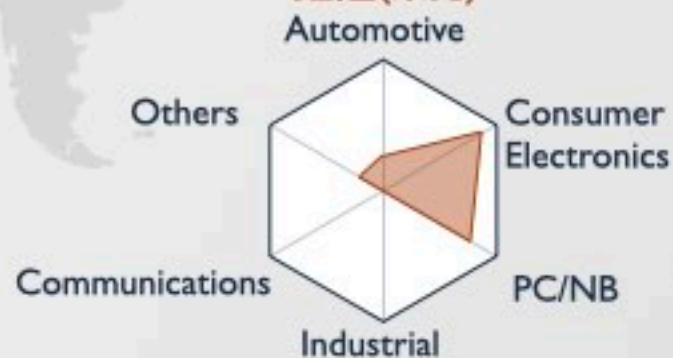
武漢



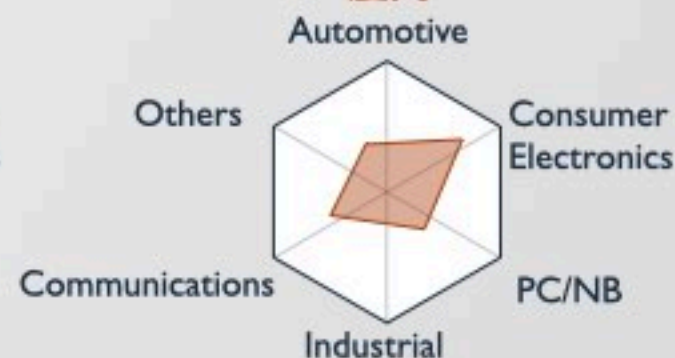
タイ



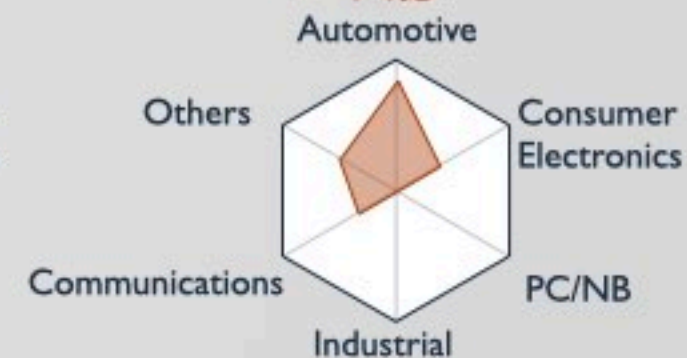
鉅隆(東莞)



廈門



八德



國際認證取得



ISO 14001



IATF 16949



ISO 9001



**Sony
Green Partner**



ISO26000

品質保証

設計

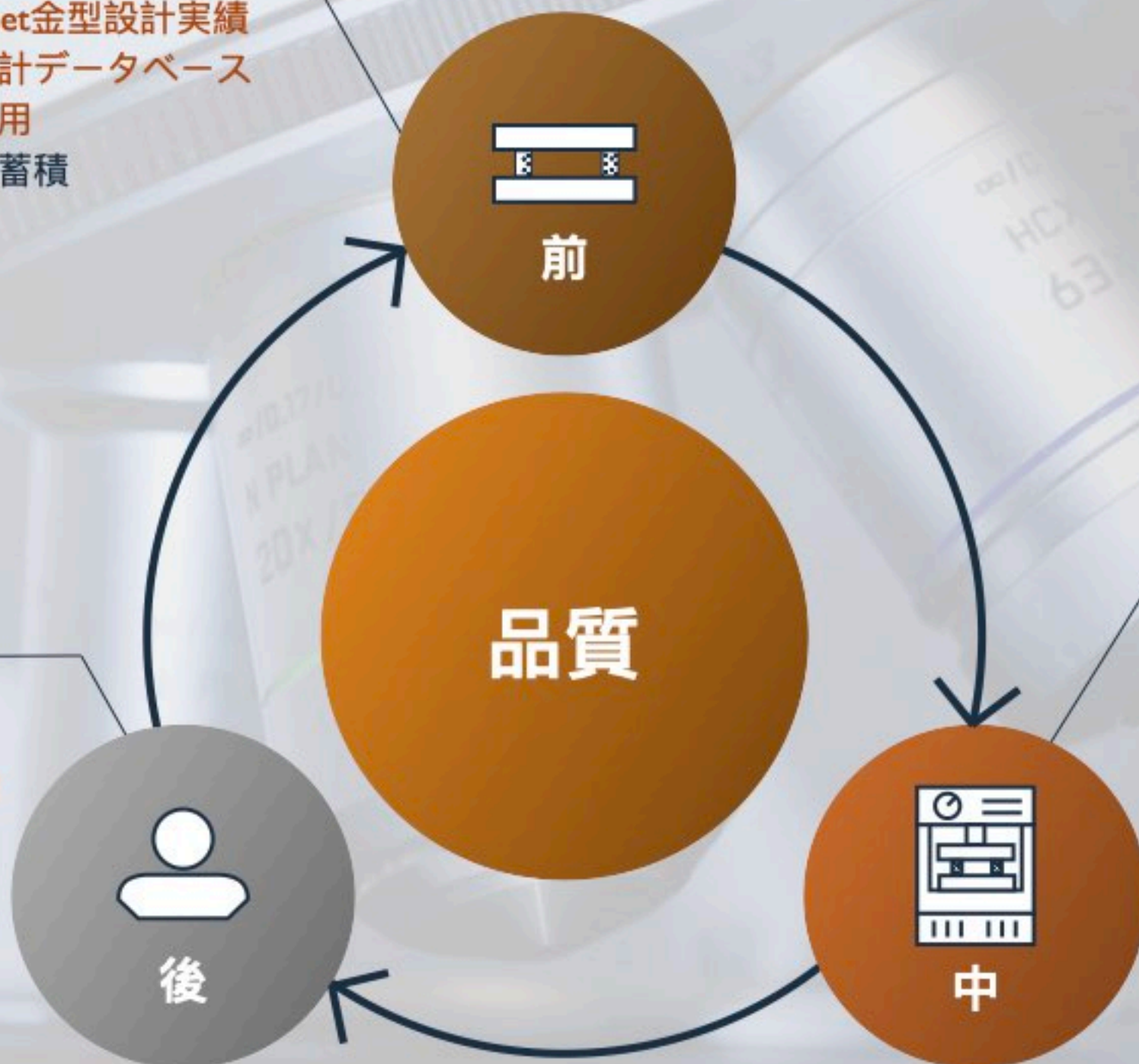
- 20,000set金型設計実績
- 金型設計データベース構築運用
- 47年の蓄積

サービス

- 3日間以内クレーム処理
- 改善策の継続及び再発防止の徹底
- 8D 報告提出
- 顧客の定期訪問及びコミュニケーション

生産工程

- 製品測定データのデータ化管理
- XBar-R & CPK
- AOI 画像検査
- IQC, IPQC, FQC, OQC
- 金型の定期メンテナンス及びデータ化管理
- 金型変化点管理システム



G-SHANKの強み



開発&人材

80+ エンジニア

10+ 平均勤続年数

5 種類言語/中国語/英語/日本語/
韓国語/スペイン語

3D 設計&データベース管理

3 つ大学とのコラボレーション
教育訓練センター



コスト

現地調達によるコスト低減
規模経済性

TQM

一貫生産によるコスト低減



品質

49 年の歴史

3 国際認証取得
(ISO 9001, ISO 14001, IATF 16949)

画像検査機 (AOI)



スピード

90% 金型パーツの内製率

17+ グローバル拠点

一貫生産



企業文化

*善良、誠実、勇敢、責任をモットーとしております

*社員へ多くの機会を与え、お客様の利益及び、社会貢献へ努めて参ります。

今後のビジョン

*教育訓練のシステム化、金型標準化、一貫生産、グローバルサービス

*物づくりへ専念し、製造技術向上と新たな技術革新により人々の生活へ貢献する企業を目指します。

✉ orita@g-shank.co.jp

☎ 81-3-6257-1142

🏠 東京都港区西新橋一丁目17番14号
8F

💻 www.gs.com.tw



G-SHANK

Thank you